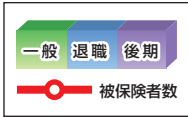
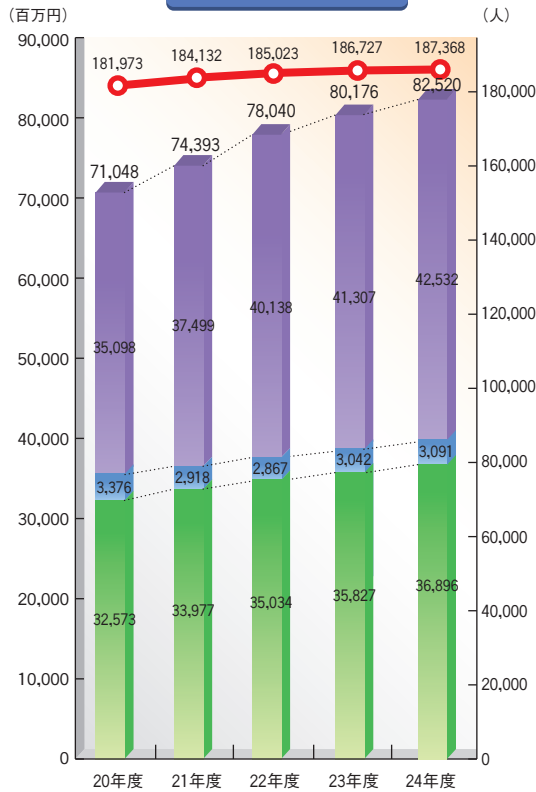


宇都宮市

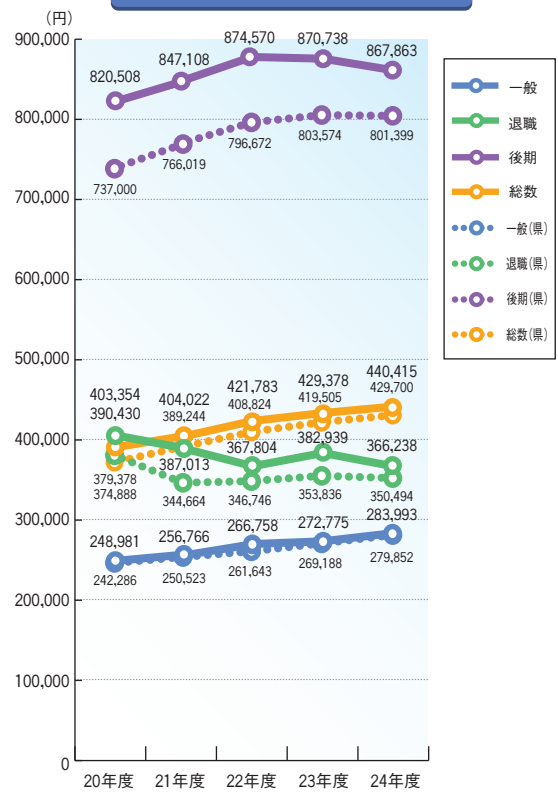
# 宇都宮市



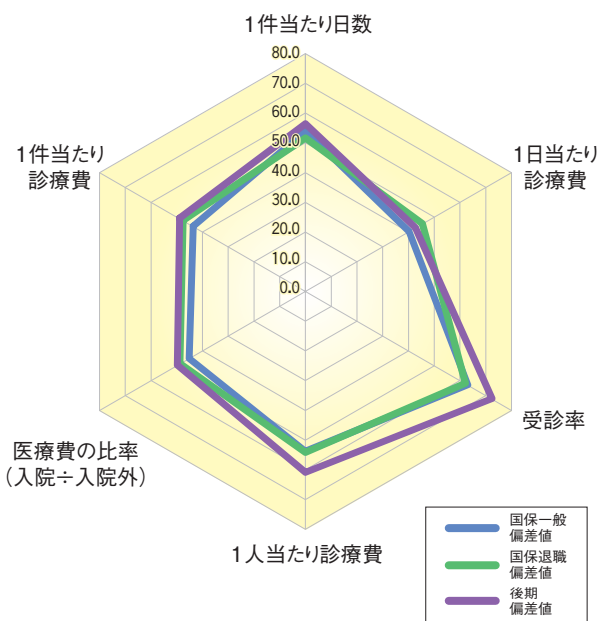
医療費の推移



1人当たり医療費の推移

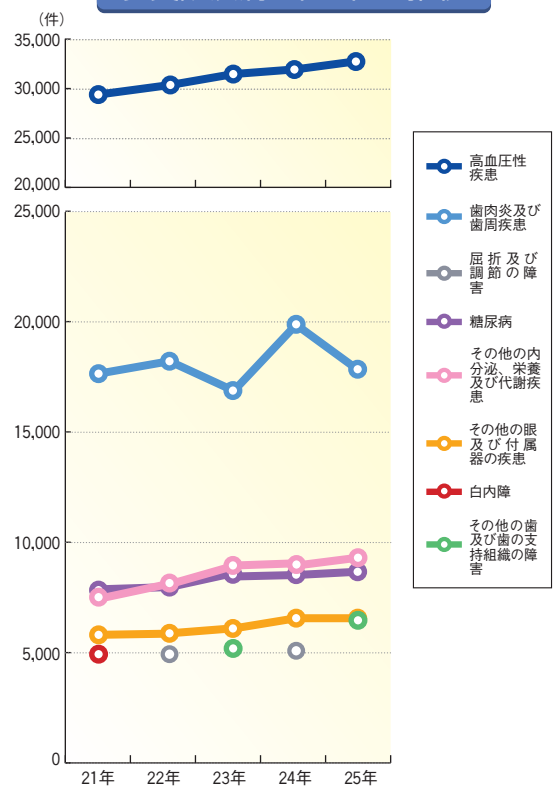


平成24年度  
3要素と医療費諸費(県平均との比較)

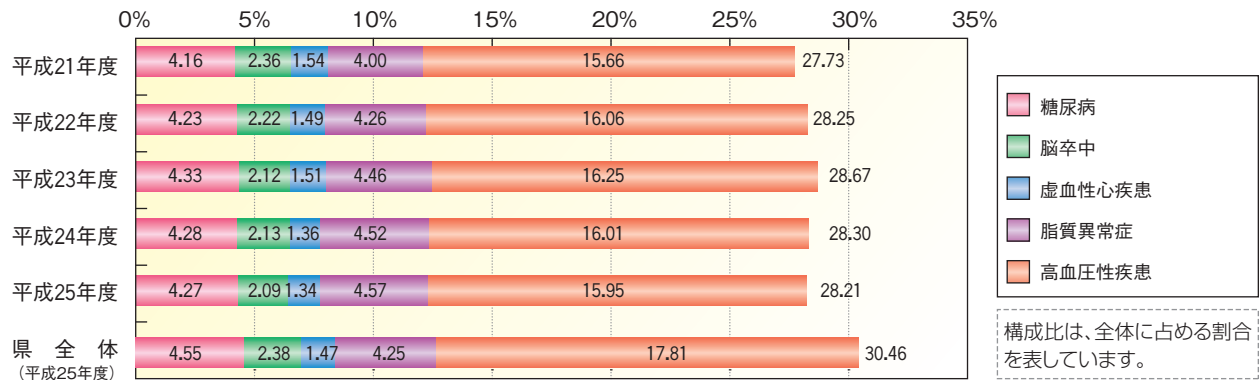


レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県(平均)が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

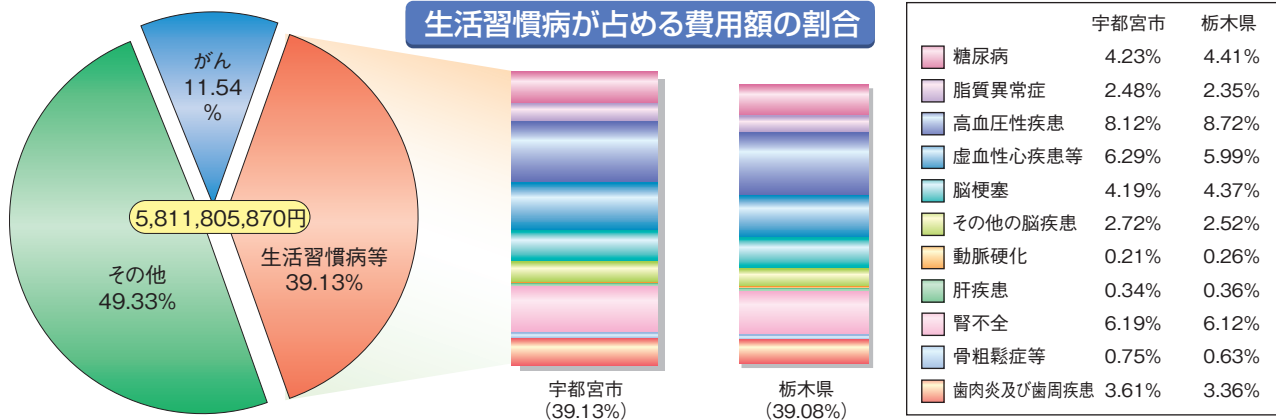
多受診疾病上位6位の推移



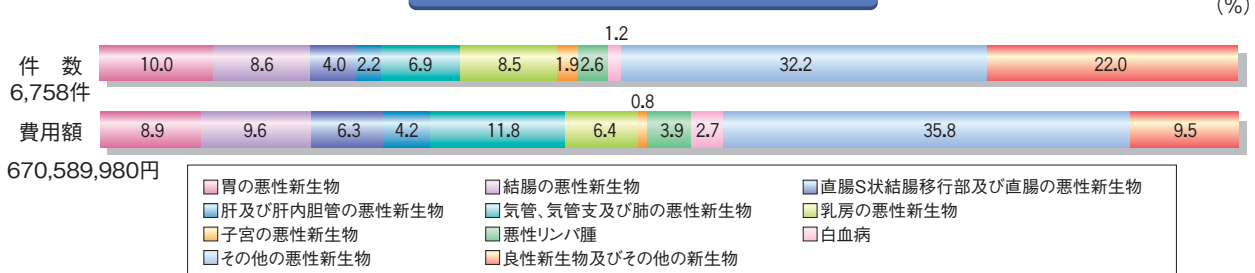
## 生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



## 生活習慣病が占める費用額の割合



## がんの件数・費用額割合(部位別)



## 宇都宮市の状況

### ★医療費の状況及び被保険者数

平成24年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般36,896,366千円(103.0%)、退職3,091,050千円(101.6%)、後期42,532,232千円(103.0%)で、全体では82,519,649千円(102.9%)と増加している。( )は前年度との比較。

平成24年度平均被保険者数は187,368人で、内訳は一般129,920人、退職8,440人、後期49,008人である。前年度比較すると全体で100.3%とほぼ変化はない。

また、平成24年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は440,415円(11,037円増)、一般は283,993円(11,218円増)、退職は366,238円(16,701円減)、後期は867,863円(2,875円減)である。( )は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、受診率、1件当たり日数、1人当たり診療費はいずれの法別も県平均を上回っているが、1日当たり診療費、1件当たり診療費は低い偏差値となっている。

### ★疾病の状況

平成25年5月診療分で件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、4位糖尿病、5位その他の眼及び付属器の疾患、6位その他の歯及び歯の支持組織の障害で、中でも、3位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患は年々増加傾向にあり、平成21年と比べ件数で1.2倍に増加している。また、6位その他の歯及び歯の支持組織の障害は、平成24年と比べ、件数、費用額ともに大きく増加している。

また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、年々増加傾向にある脂質異常症を除き、4疾病の構成比は県全体と比べ低くなっている。

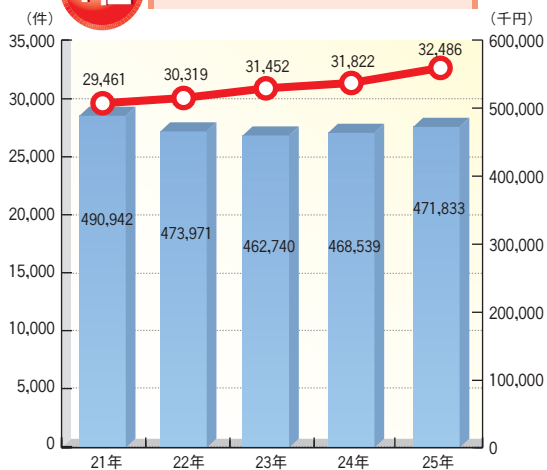
生活習慣病が占める費用額の割合では、平成25年5月診療分の総費用額が5,811,805,870円で、がんが11.54%、生活習慣病関連が39.13%を占めている(県全体 がん11.56%、生活習慣病関連39.08%)。費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患8.12%、虚血性心疾患等6.29%、腎不全6.19%となっている。

がんの部位別の件数及び費用額の割合は、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では、胃の悪性新生物、費用額では、気管、気管支及び肺の悪性新生物が高い割合となっている。

## 多受診疾病 上位6 の年次推移

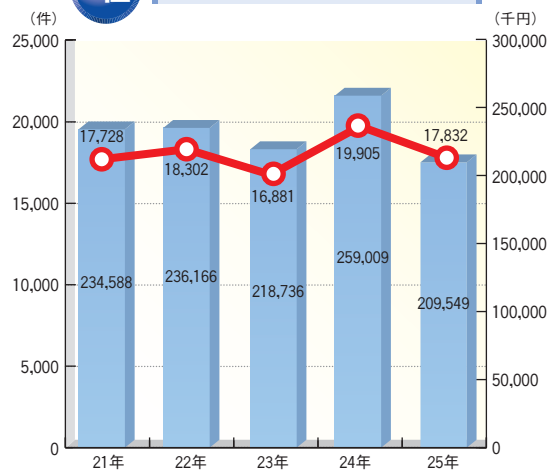
1位

高血圧性疾患



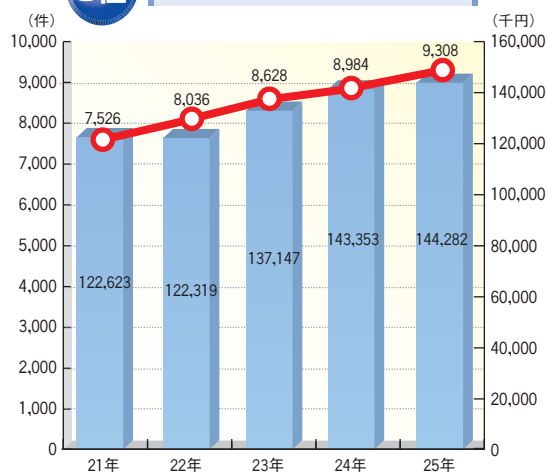
2位

歯肉炎及び歯周疾患



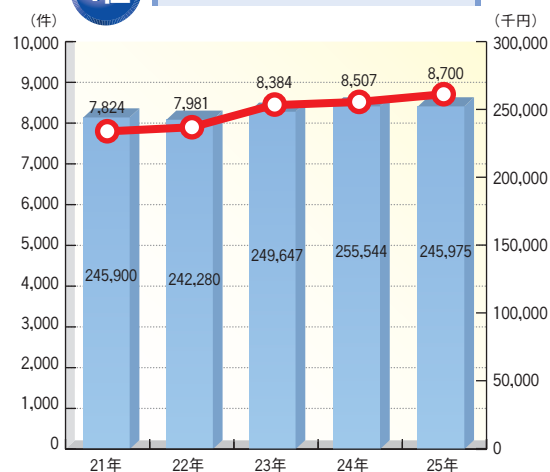
3位

その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



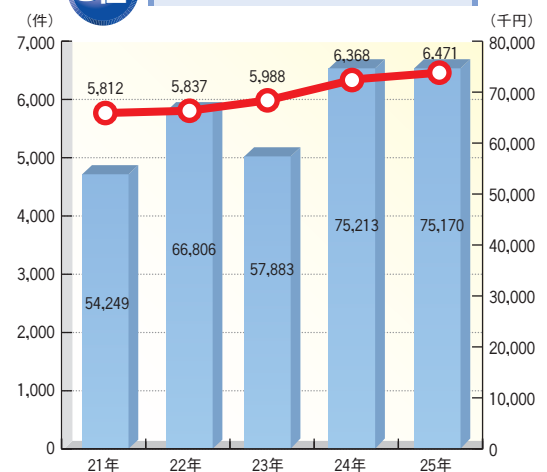
4位

糖尿病



5位

その他の眼及び付属器の疾患



6位

その他の歯及び歯の支持組織の障害

